



おのぎんいち
小野 欽 市

かいしん
改津クラブ

朝夕混雑する津駅西口のリニューアルを

問 津駅西口の歩道環境については、非常に歩道が狭いために、南立誠小学校等児童の通学時、特に降雨時には高校生や通勤客等と交差することで、子どもたちの危険が高まっている。

また、駅西口に公衆トイレがないため周辺の商店への迷惑や通勤客に不便さがある。2021年三重とこわか国体を控えて駅西口のリニューアルと歩道環境を整えるべきと考えるが。

津駅西口の歩道環境の改善を図る

答 津駅西口のロータリー外周には、歩道が自転車道と合わせて、幅約3.5メートルあるが、街路樹もあり、進行方向が違い、いろいろな人が行き交う中、降雨時に傘も差すことができず、通学・通勤時の支障になっていることは認識している。

また、学校等も多く、バスの乗降客も非常に多いため、ロータリーの一部については、改善の検討を行っていきたいと考えているが、建築物や地下埋設物もあり、また、バス停やタクシーのりば、コインパーキングもあることから、関係機関や関係施設との調整を図りながら対応していく。

●その他の質疑・質問●

- 台風被害対応について
- 津市立三重短期大学の被害内容は
- 飲酒運転教員の処分について
- 平成30年度全国学力・学習状況調査の報告について
- 津市の文化財・史跡、重要な建造物に対する対応について
- 津市消防本部の今後について
- 次期市長選に向けた前葉市長の考え方について など



▲バスや送迎の車で大変混雑する津駅西口ロータリー



たなかかずよし
田中 千 福

けんとう
県都クラブ

学校での働き方改革に係る国の緊急提言とは

問 教職員の長時間勤務の実態が看過できない状況であり、授業改善をはじめとする教育の質の確保、向上および社会での活動を通じた自己研さんの充実の観点から、学校教育の根幹が揺らぎつつある現実を重く受けとめ、学校における働き方改革を早急に進めていく必要があるとの結論のもと、国から出された緊急提言とはどのようなものか。

教職員の長時間勤務の実態改善に向けた提言

答 この提言は、中央教育審議会初等中等教育分科会の学校における働き方改革特別部会から、教職員の長時間勤務の看過できない実態の改善に向けて、平成29年8月29日に出されたものである。校長および教育委員会は、学校において勤務時間を意識した働き方を進めること、全ての教育関係者が学校・教職員の業務改善の取り組みを強く推進していくこと、国として持続可能な勤務環境整備のための支援を充実させることの3つを柱とした内容である。



●その他の質疑・質問●

- 中山間地域の農業を取り巻く現状をどのように捉えているか
- 中山間地域等直接支払交付金を有効に活用している地域は
- 農業委員と農地利用再適化推進委員との連携がとれているか
- 水道施設の老朽化および耐震化の状況は。水道料金改定に対する考え方は
- 国道163号のバイパス工事の進捗状況と今後の計画は など



▲小中学校では教職員の働き方改革が問題となっている